

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公表番号】特表 2019-527728 (P2019-527728A)

【公表日】令和 1 年 10 月 3 日 (2019.10.3)

【年通号数】公開・登録公報 2019-040

【出願番号】特願 2019-522611 (P2019-522611)

【国際特許分類】

C 0 7 D	241/20	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
C 0 7 D	401/04	(2006.01)
A 6 1 K	31/497	(2006.01)
C 0 7 D	401/14	(2006.01)
C 0 7 D	403/04	(2006.01)
C 0 7 D	451/04	(2006.01)
A 6 1 K	31/55	(2006.01)
A 6 1 K	31/551	(2006.01)
C 0 7 D	403/12	(2006.01)
A 6 1 K	31/4965	(2006.01)
C 0 7 D	405/14	(2006.01)
C 0 7 D	491/107	(2006.01)
C 0 7 D	471/04	(2006.01)
C 0 7 D	487/04	(2006.01)
C 0 7 D	519/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/538	(2006.01)
A 6 1 K	31/5377	(2006.01)
C 0 7 D	495/10	(2006.01)
C 0 7 D	451/14	(2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D	241/20	C S P
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
C 0 7 D	401/04	
A 6 1 K	31/497	
C 0 7 D	401/14	
C 0 7 D	403/04	
C 0 7 D	451/04	
A 6 1 K	31/55	
A 6 1 K	31/551	
C 0 7 D	403/12	
A 6 1 K	31/4965	
C 0 7 D	405/14	
C 0 7 D	491/107	
C 0 7 D	471/04	1 0 4 Z
C 0 7 D	487/04	1 5 1
C 0 7 D	519/00	3 0 1

A 6 1 K 31/538
A 6 1 K 31/5377
C 0 7 D 495/10
C 0 7 D 451/14

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月7日(2021.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

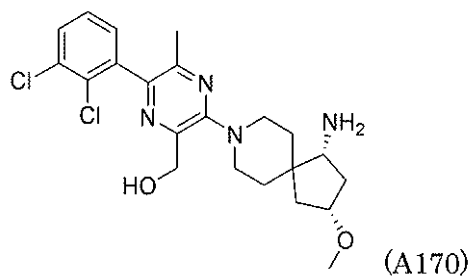
【化 1】

からなる群から選択される化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項 2】

化合物が：

【化 2】

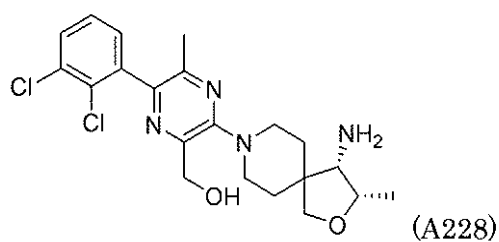


である、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項 3】

化合物が：

【化 3】

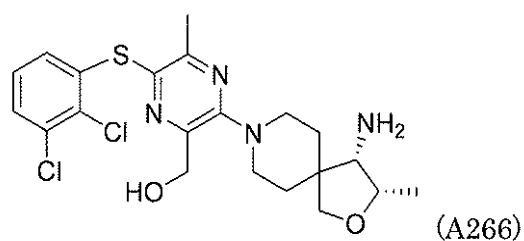


である、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項 4】

化合物が：

【化 4】

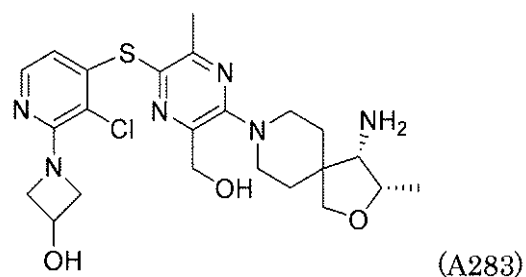


である、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項 5】

化合物が：

【化 5】

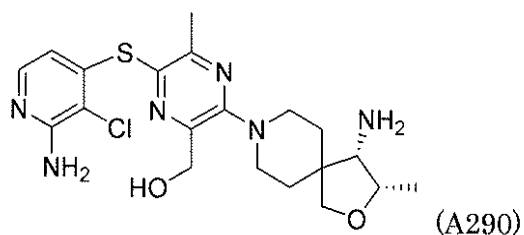


である、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項 6】

化合物が：

【化 6】



である、請求項 1 に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容される塩、溶媒和物、水和物、互変異性体もしくは異性体、および薬学的に許容される担体を含む医薬組成物。

【請求項 8】

それを必要とする対象における SHP2 モジュレーションに関連する疾患を処置する方法で使用するための請求項 7 に記載の医薬組成物であって、前記方法は、有効量の医薬組成物を対象に投与することを含む、上記医薬組成物。

【請求項 9】

疾患は、ヌーナン症候群、レオパード症候群、若年性骨髄単球性白血病、神経芽細胞腫、メラノーマ、急性骨髄球性白血病、ならびに乳房、肺および結腸のガンから選択される、請求項 8 に記載の医薬組成物。